

Life Assist ホームコントローラ Googleアシスタント連携ガイド

もくじ

事前準備

はじめに

安全にお使いいただくために	P.2
IFTTTを用いた音声操作との違い	P.3
IFTTTを用いた音声操作 ホームコントローラとGoogleアシスタントの直接連携	
ステップの確認	P.4

連携設定

ステップ1 事前準備

Life Assist機器の設置	P.5
Life Assist機器の設置 ECHONET Lite機器の設置	
Life Assistの設定	P.7
初期ユーザー登録・見える化画面へのログイン 家電・建材の接続・操作確認	
Googleアシスタントの設定	P.9
Googleアカウントの作成 Googleアシスタントアプリのインストール Googleアシスタントアプリへのログイン	
Google Homeのセットアップ [Google Homeを利用される方]	P.11
Google Homeの設置 Google Homeアプリのインストール Google Homeのセットアップ	

操作

ステップ2 連携設定

GoogleアシスタントとLife Assistの連携	P.13
機能の呼び出し ログインID/パスワードの入力 連携許可	
家電・建材の個別操作をする場合	P.16
機能の音声操作設定 機能の音声操作設定の反映	
家電・建材の一括操作をする場合	P.20
機器グループ設定 機器グループ設定の反映 機器の一括動作設定 機器の一括動作設定の反映	

こんなときは

ステップ3 操作

利用シーン(個別操作)	P.26
電動シャッターの音声操作	
利用シーン(データ確認)	P.27
電力データの読み上げ	
利用シーン(一括操作)	P.28
毎日のルーティン(行ってきます)	
フレーズリスト	P.30
個別操作フレーズリスト1 個別操作フレーズリスト2 電力データ読み上げフレーズリスト 一括操作呼びかけフレーズ	



こんなときは

トラブルシューティング	P.33
音声で機器が動かない(Life Assist側) 音声で機器が動かない(Googleアシスタント側) Google Homeが反応しない その他	

はじめに


安全にお使いいただくために





ここに示した注意事項は、安全な設置作業および安全にご使用いただくための重大な内容を記載しています。必ずお守りください。誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害を、次のように区分して説明しています。




 警告	取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害※の発生が想定されます。

※物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットなどに関わる拡大損害を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	●指示 使用者の行為を指示する表示
---	----------------------

 警告	
	電気工事は「電気設備に関する技術基準」「内線規程」など該当法規制に従い、有資格者が実施してください。感電、火災のおそれがあります。
	エアコンなどの熱源機器とその周辺、在宅者の状況を確認できない場合、遠隔操作はおやめください。在宅者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。
	必ず専用ACアダプタをご利用ください。専用ACアダプタ以外を使用すると、故障や発火の原因となります。

 注意	
	ユーザー様の目の届かない環境での機器操作『遠隔操作』をする場合、以下のことをお守りのうえ、ユーザー様ご自身のご判断で使用可否を判断し、ご自身の責任のもとで使用してください。機器がユーザー様の意図しない作動をすることにより、ケガや防犯性の低下などが起こる事があります。 例1：電動シャッターの閉操作によるご家族の方の締め出し、シャッターによる挟み込み、作動に驚いて転倒するなど。 例2：サッシが施錠されていない状態での電動シャッターの開操作による防犯性の低下。 例3：玄関電気錠の施錠によるご家族の方の締め出し。 ・遠隔操作を行う機器は弊社ホームページ掲載の最新の「Life Assistホワイトリスト」より選定してください。 ・事前に機器に必要な日常点検などで異常がない事を確認し、機器周辺に機器の作動を妨げるものまたは機器の操作により影響を受ける可能性のあるものがないことを確認してから操作してください。
	スマートスピーカーなどからの機器操作『音声操作』をする場合、以下のことをお守りのうえ、ユーザー様ご自身のご判断で使用可否を判断し、ご自身の責任のもとで使用してください。第三者の音声操作によりユーザー様の意図しない機器が作動をすることにより、ケガや防犯性の低下などが起こる事があります。 ・音声操作を行う機器は弊社ホームページに掲載の最新の「Life Assistホワイトリスト」より選定してください。 ・音声操作のための言葉『音声操作呼び出し専用名』を登録できる機能がある場合、必ずユーザー様ご自身で登録し、第三者に知られないようにしてください。 ・『音声操作呼び出し専用名』を登録できる機能がある場合、第三者に類推されにくい指示語を登録し、定期的に変更してください。

本サービスを利用するにあたって

- ※Googleアシスタント連携は、スマートフォンでの設定が必要です。
- ※Googleアシスタント連携は、宅内利用を前提にしています。
- ※2台以上のGoogle Homeを用いて同時制御した場合、正常に操作が行われない場合があります。
- ※エラーや異常ありの表示が出た場合や応答がない場合は、必ず操作機器の状態を確認してください。
- ※すべての機種・端末で動作を保証するものではありません。
- ※Webアプリの利用は無料ですが、Webアプリを利用される際には通信事業者によるパケット通信料が発生します。
- ※アプリのインストール方法については、お手持ちのスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
- ※サービス内容・画面デザイン・機能などは予告なく変更することがあります。
- ※本マニュアルに掲載されているアプリ画面は、お使いのスマートフォンの機種やOS、設定等により一部のデザインが異なる場合があります。
- ※「Google」、「Google Home」、「Googleアシスタント」は、Google LLCの商標または登録商標です。

はじめに

IFTTTを用いた音声操作との違い

事前準備

連携設定

操作

こんなときは

IFTTTを用いた音声操作



Life Assistのデバイスの一つである“リンクコントローラ”の専用機能です。音声でLife Assist機器の単独操作や、他社のIoTデバイスも合わせた音声一括操作を行うことができます。さらに自分が独自に設定した音声フレーズを使うことができ、非常に自由度の高いサービスです。

アプリユーザーマニュアル 参照

8-3 IFTTTとの接続

8-4 IFTTTを使ってみる

ホームコントローラとGoogleアシスタントの直接連携



Life Assistのデバイスの一つである“ホームコントローラ”の専用機能です。(リンクコントローラは必要ありません。)

ECHONETLite機器の単独音声操作や音声一括操作、計測された電力データの読み上げを行うことができ、詳細な機器の操作も可能です。機器の個別操作の音声フレーズは定められたものに限られますが、機器の一括操作は自分で決めたフレーズで行うことができます。

はじめに

ステップの確認

事前準備

Life Assistの設置・設定、Googleアシスタント・Google Homeの設置・設定が完了していない方

▶**ステップ1 事前準備** へ

連携設定

Life AssistとGoogleアシスタントの連携設定が完了していない方

▶**ステップ2 連携設定** へ

操作

家電・建材の音声操作シーンを知りたい方
音声フレーズリストを知りたい方

▶**ステップ3 操作** へ

こんなときは

音声操作がうまくいかない
スマートスピーカーが反応しない

▶**こんなときは** へ

事前準備

連携設定

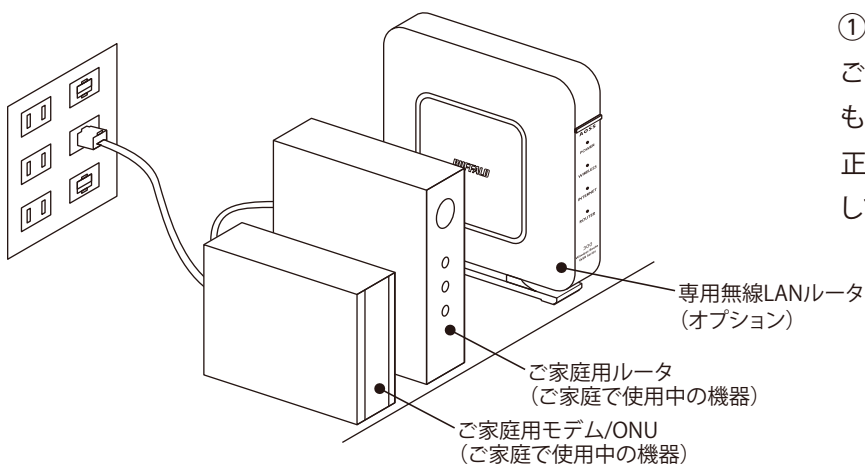
操作

こんなときは

ステップ1 事前準備

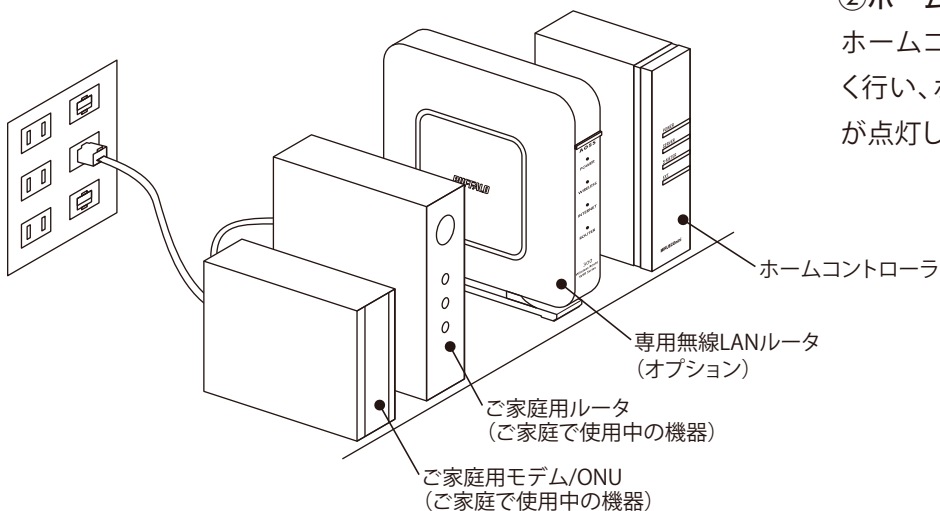
Life Assist機器の設置

Life Assist機器の設置



①ルータの設置

ご家庭用のモデムとご家庭用ルータの接続、もしくはLIXIL専用無線LANルータとの接続を正しく行い、ルータのINTERNETランプが点灯していることをお確かめください。



②ホームコントローラの設置

ホームコントローラとルータ間の接続を正しく行い、ホームコントローラのSERVERランプが点灯していることをお確かめください。

警告



必ず専用ACアダプタをご利用ください。
専用ACアダプタ以外を使用すると、故障や発火の原因となります。



設計・施工説明書 参照

3-4.Ⅲ 初期動作確認 1)ホームコントローラシステムのための接続

Point!

リンクコントローラは必要ありません。

重要

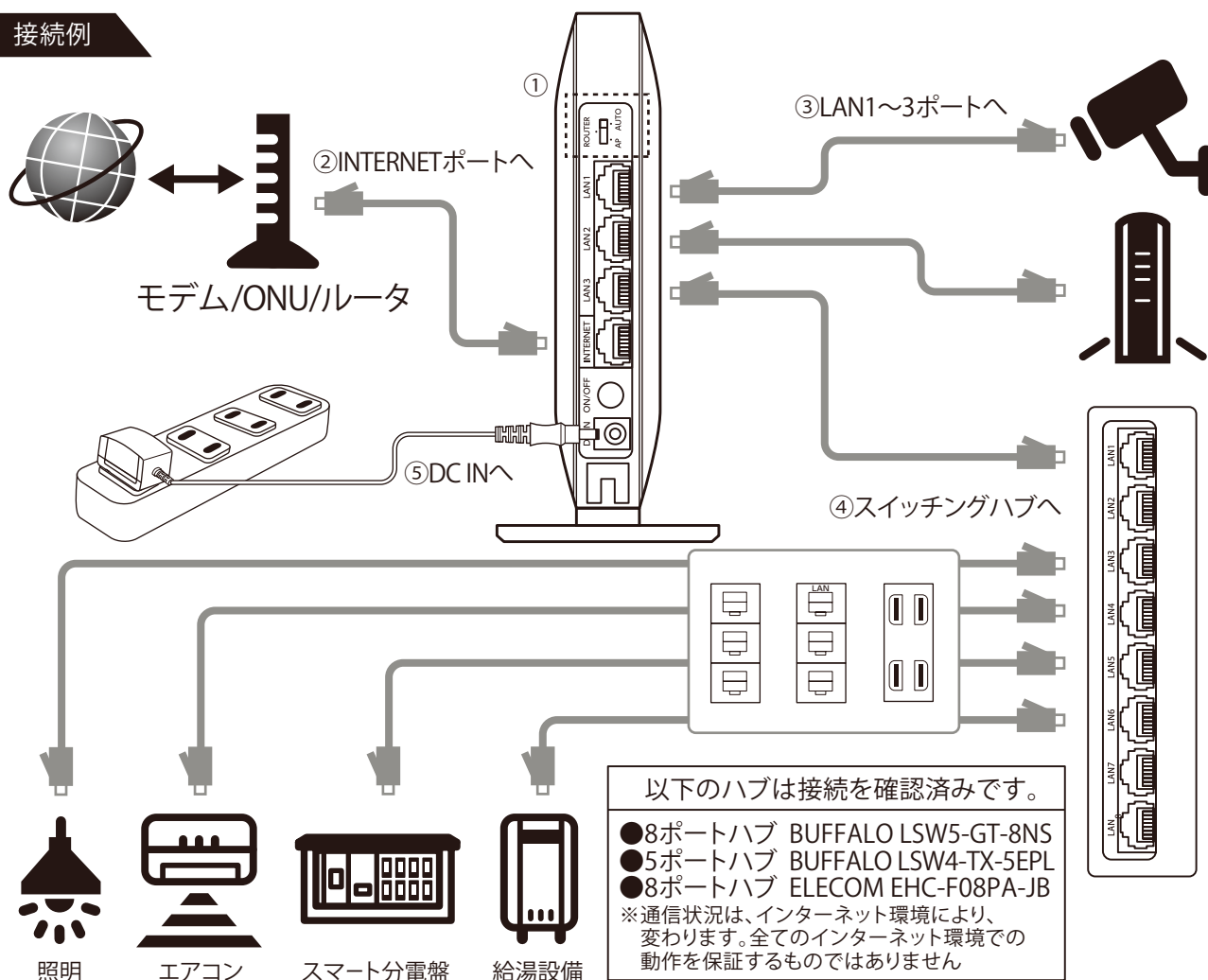
ローカルUSBメモリは利用しないためホームコントローラに挿し込まないでください。

ステップ1 事前準備

Life Assist機器の設置

ECHONET Lite機器※の設置

接続例



各機器のペアリング方法に従ってルータと機器の接続を行ってください。

※ECHONET Lite機器…ホームコントローラと通信が可能な専用の規格で通信を行う家電・建材の総称

警告



電気工事は「電気設備に関する技術基準」「内線規程」など該当法規制に従い、有資格者が実施してください。感電、火災のおそれがあります。



設計・施工説明書 参照

3-5.IV ホームコントローラの初期設定

Point!

ECHONET Lite機器の接続方法は有線接続の場合と無線接続の場合があります。詳しくは各メーカーの取扱説明書のペアリング説明欄をご確認ください。

重要

ホームコントローラとECHONET Lite機器は同じネットワーク上に存在しないと機器の検出、登録および操作ができません。

事前準備

連携設定

操作

こんなときは

ステップ1 事前準備

Life Assistの設定

初期ユーザー登録・見える化画面へのログイン

- ① ホームコントローラに同梱されている『「Life Assist」Web利用申込お客様番号』をお手元に用意し、初期ユーザー登録を終わってください。

重要

初回ログイン時のユーザー登録を終わっていない場合はログインができません。

👉 **ホームコントローラ
初期設定マニュアル 参照**

2. ホームコントローラの初期設定



- ② 「見える化画面」にアクセスし、ユーザー登録時に設定したログインIDとパスワードを入力してログインしてください。正常にログインが完了すると、左の画面が表示されます。



見える化画面

<https://hems.lixil.co.jp/member/login>

👉 **ホームコントローラ
初期設定マニュアル 参照**

2. ホームコントローラの初期設定

ステップ1 事前準備

Life Assistの設定

家電・建材の接続・操作確認

事前準備

連携設定

操作

こんなときは



- ① 操作タブを開き、接続した機器が正常に検出、登録されているか確認してください。

Point!

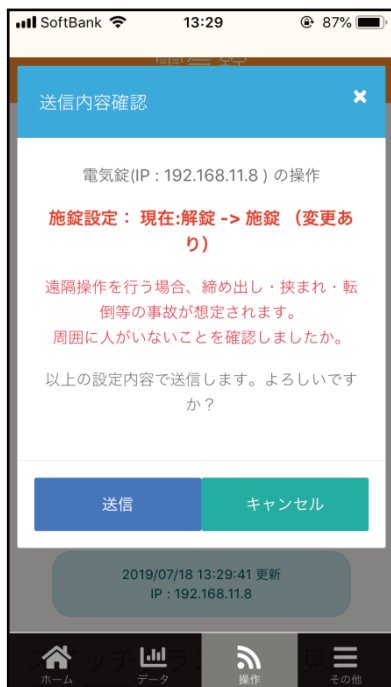
機器に何らかの異常が生じている場合、アイコンの横に以下のエラーメッセージが表示されます。

状態不明: 機器がネットワークに接続されていません。
機器の接続、無線の状態を再度確認してください。

異常あり: 機器が異常を検知したときに発する情報です。
機器の異常を確認してください。

👉 ホームコントローラ 初期設定マニュアル 参照

2. ホームコントローラの初期設定



- ② 操作画面の各機器の「詳細」から操作が行えることを確認してください。

👉 アプリユーザーマニュアル 参照

11. ホームコントローラの設定と操作

ステップ1 事前準備

Googleアシスタントの設定

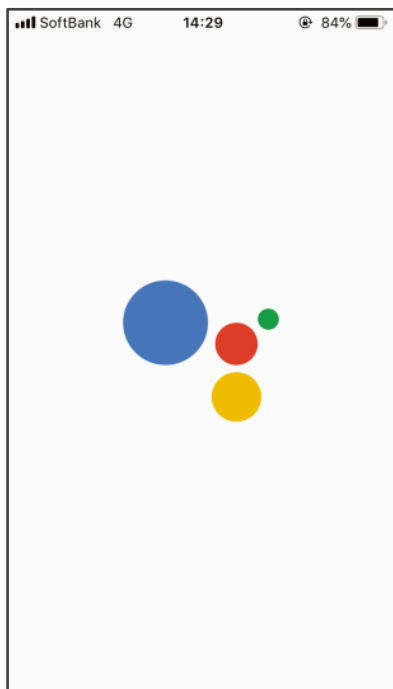
Googleアカウントの作成



Googleアシスタントとホームコントローラの連携にはGoogleアカウントが必要です。

Googleアカウントをお持ちでない方は予め作成してください。

Googleアシスタントアプリのインストール



ホームコントローラとの連携に必要な「Googleアシスタント」アプリのインストールを行ってください。

ステップ1 事前準備

Googleアシスタントの設定

Googleアシスタントアプリへのログイン



予め用意したGoogleアカウントで「Googleアシスタント」アプリにログインしてください。

事前準備

連携設定

操作

こんなときは

ステップ 1 事前準備

Google Homeのセットアップ【Google Homeを利用される方】

Google Homeの設置



Google Homeを使用場所に設置し、付属のACアダプタを接続して電源が入っていることを確認してください。

警告



必ず専用ACアダプタをご利用ください。
専用ACアダプタ以外を使用すると、故障や発火の原因となります。

Google Homeアプリのインストール

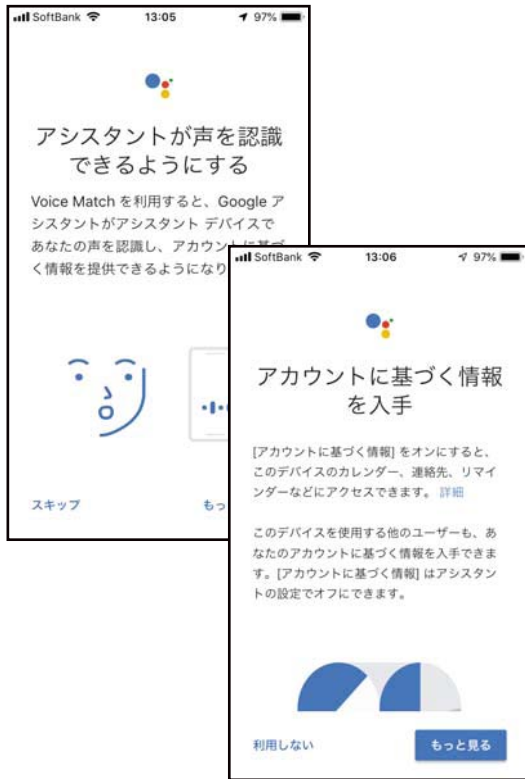


「Google Home」アプリのインストールを行ってください。

ステップ1 事前準備

Google Homeのセットアップ【Google Homeを利用される方】

Google Homeのセットアップ



Googleアシスタントアプリの設定時にログインしたGoogleアカウントを利用して、アプリの画面の案内に従ってGoogle Homeのセットアップを完了させてください。

重要

Voice Match機能は「スキップ」を選択してください。アカウントに基づく情報の入手は「同意する」を選択してください。これらの設定を後から変更する場合は、P36のトラブルシューティングをご確認ください。

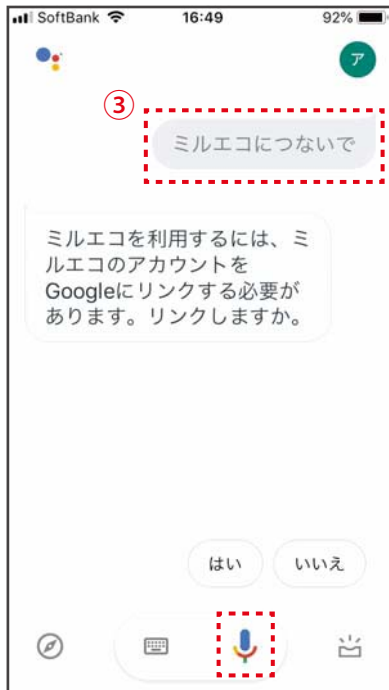


左の画面になればセットアップは完了です。

ステップ2 連携設定

GoogleアシスタントとLife Assistの連携

機能の呼び出し



- ①「Googleアシスタント」アプリを開きます。
- ②画面下部のマイクボタンをタップします。
- ③「ミルエコにつないで」と話しかけます。

Point!

ミルエコ…ホームコントローラの名称です。



- ④確認メッセージが表示されます。
- ⑤「はい」をタップします。

ステップ2 連携設定

GoogleアシスタントとLife Assistの連携

ログインID/パスワードの入力



- ①アカウントの連携画面が表示されます。
- ②初期ユーザー登録時に設定した「見える化画面」のログインIDとパスワードを入力します。
- ③「ログイン」をタップします。

補足

リンクコントローラとホームコントローラを合わせてご購入の方は、以下の手順でホームコントローラとGoogleアシスタントとの連携に必要なログインIDとパスワードを確認・取得してください。



- ①画面下部の「その他」をタップし、「マイページ」をタップします。



- ②表示されているログイン名がGoogleアシスタントとの連携に必要なログインIDとなります。



- ③マイページ画面をスクロールします。パスワード欄に入力した内容がGoogleアシスタント連携に必要なパスワードとなります。最後にパスワード変更チェックのプルダウンを「パスワードを変更する」に選択し保存します。

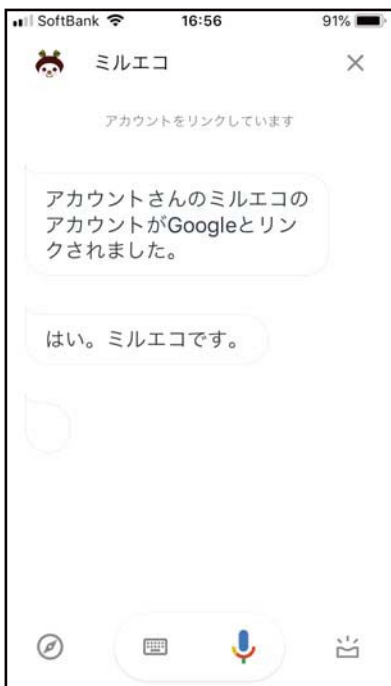
ステップ2 連携設定

GoogleアシスタントとLife Assistの連携

連携許可



④「許可する」をタップします。



⑤左の画面が表示されたら連携完了です。

ステップ2 連携設定

家電・建材の個別操作をする場合

機器の音声操作設定



- ①Life Assistの「見える化画面」を開きます。
- ②画面下部の「操作」をタップします。



- ③画面の下部までスクロールします。

事前準備

連携設定

操作

こんなときは

ステップ2 連携設定

家電・建材の個別操作をする場合

事前準備

連携設定

操作

こんなときは



- ④「機器設定」をタップします。
- ⑤「機器の音声操作設定変更」をタップします。



- ⑥「音声操作で呼び出す名称」を入力します。音声操作を行う際は、ここに入力した名称を使用します。
- ⑦「音声操作有効化」をタップし、チェックを入れます。
- ⑧音声操作時に確認メッセージをOFFにしたい場合は「音声操作確認メッセージON」をタップし、チェックを取り消します。

重要

- ・「音声操作で呼び出す名称」は重複しないようご注意ください。重複すると正常に操作できません。
- ・Googleアシスタントが認識できない文字は使用しないでください。
- ・音声で操作する機器の動作が目視で確認できない場合は、音声操作確認メッセージをOFFにしないでください。

⚠ 注意



スマートスピーカーなどからの機器操作『音声操作』をする場合、以下のことをお守りのうえ、ユーザー様ご自身のご判断で使用可否を判断し、ご自身の責任のもとで使用してください。第三者の音声操作によりユーザー様の意図しない機器が作動することにより、ケガや防犯性の低下などが起こる事があります。

- ・音声操作を行う機器は弊社ホームページに掲載の最新の「Life Assistホワイトリスト」より選定してください。
- ・音声操作のための言葉『音声操作呼び出し専用名』を登録できる機能がある場合、必ずユーザー様ご自身で登録し、第三者に知られないようにしてください。
- ・『音声操作呼び出し専用名』を登録できる機能がある場合、第三者に類推されにくい指示語を登録し、定期的に変更してください。

ステップ2 連携設定

家電・建材の個別操作をする場合

事前準備

連携設定

操作

こんなときは



⑨「設定を保存」をタップします。

機器の音声操作設定の反映



①操作画面上に、設定した音声操作で呼び出す名称が表示されます。

重要

音声操作有効化にチェックが入っていない場合は表示されません。

②「詳細」をタップします。

ステップ2 連携設定

家電・建材の個別操作をする場合

事前準備

連携設定

操作

こんなときは

③家電・建材の詳細画面に各操作のフレーズが表示されます。

重要

音声操作はフレーズの通りに行ってください。フレーズの通りでないと正しく操作を受け付けない場合があります。

Point!

機種やメーカーによって受け付けない操作もあります。

ステップ2 連携設定

家電・建材の一括操作をする場合

機器のグループ設定



- ①操作画面を開きます。
- ②画面を下部までスクロールし、「機器設定」をタップします。
- ③「機器のグループ設定」をタップします。



- ④「新規グループ設定登録」をタップします。

Point!

グループの設定登録が終わっている場合は機器の一括動作設定に進んでください。

事前準備

連携設定

操作

こんなときは

ステップ2 連携設定

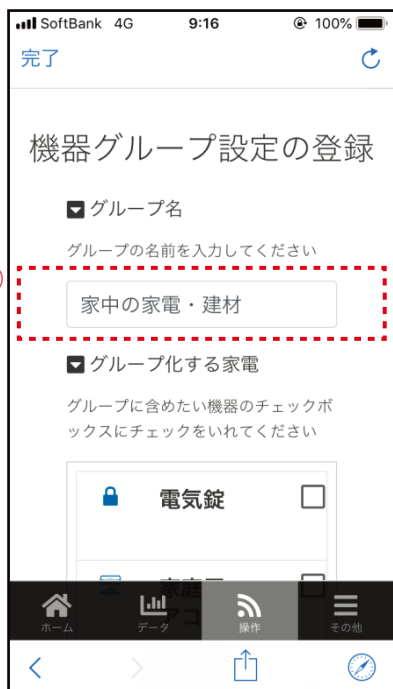
家電・建材の一括操作をする場合

事前準備

連携設定

操作

こんなときは



⑤「グループ名」を入力します。

Point!

グループに含まれる機器がわかりやすいグループ名にされることをお勧めします。



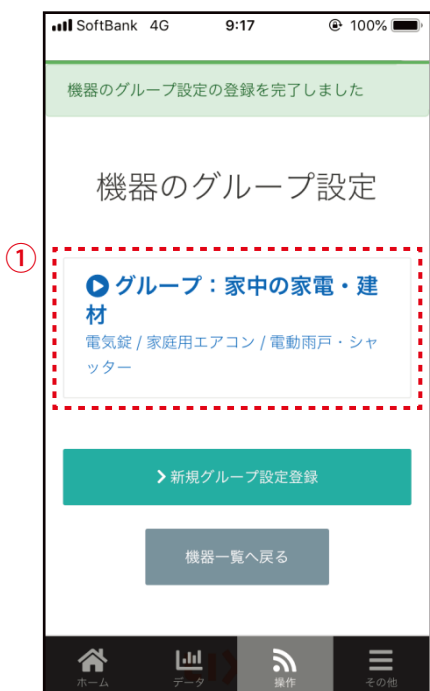
⑥グループに含めたい機器にチェックを入れます。

⑦「保存」をタップします。

ステップ2 連携設定

家電・建材の一括操作をする場合

機器のグループ設定の反映



①入力した名前で、選択した機器のグループが作成されます。

機器の一括動作設定



- ①操作画面を開きます。
- ②画面を下部までスクロールし、「機器設定」をタップします。
- ③「機器の一括動作設定」をタップします。

事前準備

連携設定

操作

こんなときは

ステップ2 連携設定

家電・建材の一括操作をする場合

事前準備

連携設定

操作

こんなときは



④「一括操作の新規登録」をタップします。

Point!

登録済みの一括操作の音声操作を可能にするには、「一括操作の編集」をタップし、編集画面で下記の⑥～⑩の設定を実施してください。



⑤一括操作設定の名前を入力します。

⑥「一括操作の音声操作呼び出し名」を入力します。

⑦「音声操作有効化」をタップし、チェックを入れます。

⑧音声操作時に確認メッセージをOFFにしたい場合は「音声操作確認メッセージON」をタップし、チェックを取り消します。

重要

- ・「音声操作で呼び出す名称」は重複しないようご注意ください。重複すると正常に操作できません。
- ・Google アシスタントが認識できない文字は使用しないでください。
- ・音声で操作する機器の動作が目視で確認できない場合は、音声操作確認メッセージをOFFにしないでください。

⚠ 注意



スマートスピーカーなどからの機器操作『音声操作』をする場合、以下のことをお守りのうえ、ユーザー様ご自身のご判断で使用可否を判断し、ご自身の責任のもとで使用してください。第三者の音声操作によりユーザー様の意図しない機器が作動することにより、ケガや防犯性の低下などが起こる事があります。

- ・音声操作を行う機器は弊社ホームページに掲載の最新の「Life Assistホワイトリスト」より選定してください。
- ・音声操作のための言葉『音声操作呼び出し専用名』を登録できる機能がある場合、必ずユーザー様ご自身で登録し、第三者に知られないようにしてください。
- ・『音声操作呼び出し専用名』を登録できる機能がある場合、第三者に類推されにくい指示語を登録し、定期的に変更してください。

ステップ2 連携設定

家電・建材の一括操作をする場合

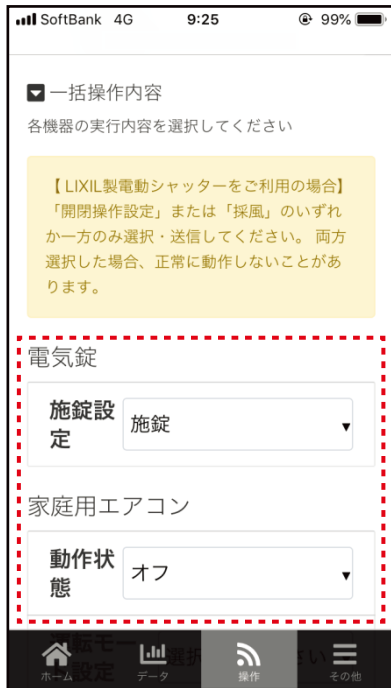
事前準備

連携設定

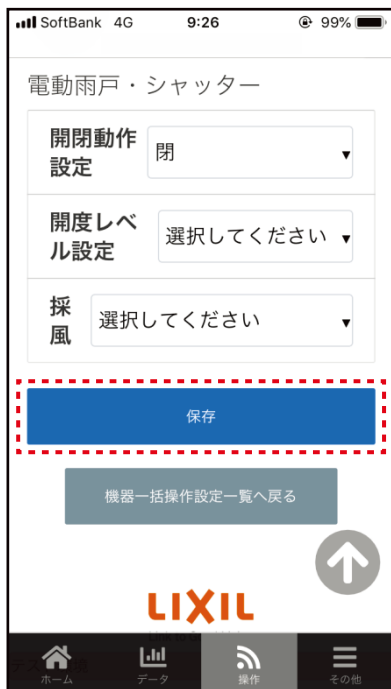
操作

こんなときは

⑨各機器の操作内容をプルダウンメニューから選択します。



⑩「保存」をタップします。



⚠ 注意

ユーザー様の目の届かない環境での機器操作『遠隔操作』をする場合、以下のことをお守りのうえ、ユーザー様ご自身のご判断で使用可否を判断し、ご自身の責任のもとで使用してください。機器がユーザー様の意図しない作動をすることにより、ケガや防犯性の低下などが起こる事があります。

例 1：電動シャッターの閉操作によるご家族の方の締め出し、シャッターによる挟み込み、作動に驚いて転倒するなど。

例 2：サッシが施錠されていない状態での電動シャッターの開操作による防犯性の低下。

例 3：玄関電気錠の施錠によるご家族の方の締め出し。

・遠隔操作を行う機器は弊社ホームページ掲載の最新の「Life Assistホワイトリスト」より選定してください。

・事前に機器に必要な日常点検などで異常がない事を確認し、機器周辺に機器の作動を妨げるものまたは機器の操作により影響を受ける可能性のあるものがないことを確認してから操作してください。

ステップ2 連携設定

家電・建材の一括操作をする場合

事前準備

連携設定

操作

こんなときは

機器の一括動作設定の反映



- ①「機器の一括操作の登録」画面で保存した内容で登録されます。
- ②登録した一括操作のフレーズが表示されます。



- ③「ホーム」画面の上部に、登録した機器の一括操作設定のボタンとして表示されます。

ステップ3 操作

利用シーン(個別操作)

電動シャッターの音声操作

自宅の電動シャッターを音声で操作することができます。

会話例 ※音声操作確認ONの場合

- 🗣️ 「ミルエコで、電動シャッターの開閉状態を『開く』にして。」※下線部はご自身で登録された「音声操作で呼び出す名称」です。
- 🔊 「確認です。電動シャッターへ開閉動作設定を『開く』として送信しますか？」
- 🗣️ 「はい。」
- 🔊 「電動シャッターへ開閉動作設定を『開く』として送信しました。」

設定例



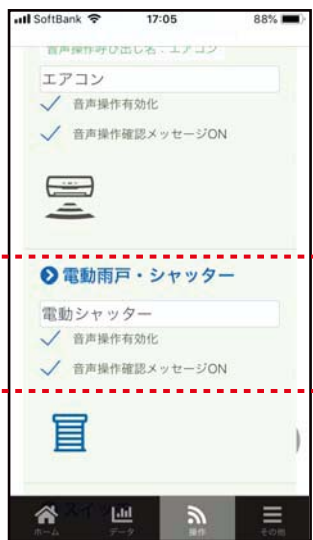
①見える化画面を開き、「操作」をタップします。



②操作画面が開きます。



③画面を下へスクロールし、「機器の音声操作設定変更」をタップします。



④電動シャッターの「音声操作で呼び出す名称」を入力し、「音声操作有効化」のチェックを入れます。



⑤「設定を保存」をタップします。

ステップ3 操作

利用シーン(データ確認)

電力データの読み上げ

自宅の太陽光の発電状況などの電力データを読み上げることができます。

会話例

- 「ミルエコで、今日の発電量を教えて。」
- 「今日、2019年10月1日の発電量は3kWhです。」

設定例

音声操作をするための追加設定はありません。



設定画面



由来設定

重要

- ※1 買電・売電のデータを確認する場合は、スマート分電盤もしくはスマートメーターとの連携設定を行い、ホーム画面でデータ閲覧ができる状態になっている必要があります。
- ※2 発電・充電・放電のデータを確認する場合は、スマート分電盤及び太陽光発電・蓄電池との連携設定を行い、ホーム画面でデータ閲覧ができる状態になっている必要があります。



設定画面



分電盤
連携設定



分電盤経由
蓄電池連携設定



太陽光発電
連携設定



蓄電池
連携設定

ホームコントローラ
初期設定マニュアル 参照

2. ホームコントローラの初期設定

ステップ3 操作

利用シーン(一括操作)

毎日のルーティン(例:行ってきます)

外出時、日常的に行っている照明のオフやエアコンオフ、シャッターの閉動作を一声で一括操作することができます。

会話例

- ▶ 「ミルエコで、行ってきますを実行して。」※下線部はご自身で登録された「一括操作の音声操作で呼び出す名称」です。
- ▶ 「確認です。行ってきますの一括操作を実行しますか?」
- ▶ 「はい。」
- ▶ 「行ってきますの実行指示を送信しました。」

設定例



①見える化画面を開き、「操作」をタップします。



②操作画面が開きます。



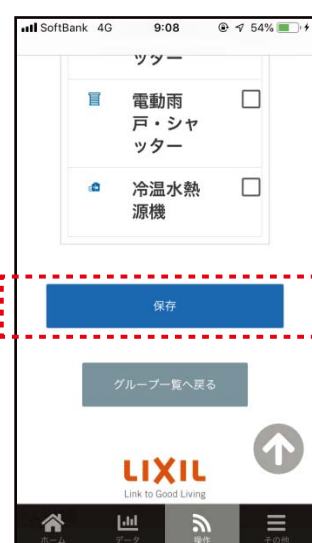
③画面を下へスクロールし、「機器のグループ設定」をタップします。



④「新規グループ設定登録」をタップします。



⑤「グループ名」を入力し、照明・エアコン・シャッターを選択します。



⑥「保存」をタップします。

事前準備

連携設定

操作

こんなときは

ステップ3 操作

利用シーン(一括操作)

事前準備

連携設定

操作

こんなときは

毎日のルーティン(例:行ってきます)

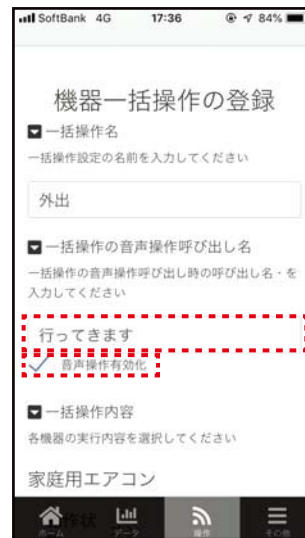
設定例 つづき



⑦「機器の一括動作設定」をタップします。



⑧「一括操作の新規登録」をタップします。



⑨「一括操作名」の入力と、「一括操作の音声操作呼び出し名」の入力を完了し、「音声操作有効化」にチェックを入れます。



⑩エアコンの動作設定を選択します。



⑪照明のシーン設定を選択します。
※コイズミ照明製「TTree」アプリの設定が必要です。



⑫電動シャッターの操作設定を入力し、内容を保存します。

👉 TTreeマニュアル 参照

TTreeアプリ>設定>概要>取扱説明書>初期設定

⚠️ 警告



エアコンなどの熱源機器とその周辺、在宅者の状況を確認できない場合、遠隔操作はおやめください。在宅者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。

ステップ3 操作

フレーズリスト

個別操作フレーズリスト1

音声で個別操作する際のフレーズリストです。
メーカーや機器によっては操作を受け付けない操作内容・フレーズがあります。

会話例

>  「OK、Google、ミルエコで+【フレーズ例】」

操作機器	操作内容	フレーズ例
照明	動作状態	【音声操作で呼び出す名称】のあかりを【つけて/消して】
	調光(照度レベル段数)	【音声操作で呼び出す名称】の照度レベルを10にして※1
	調色(光度レベル段数)	【音声操作で呼び出す名称】の色レベルを10にして※1

操作機器	操作内容	フレーズ例
照明システムクラス	動作状態※2	【音声操作で呼び出す名称】のあかりを【つけて/消して】
	調光(照度レベル)※2	【音声操作で呼び出す名称】の明るさを10パーセントにして
	シーン制御設定	【音声操作で呼び出す名称】のシーンを1にして

操作機器	操作内容	フレーズ例
単機能照明	動作状態	【音声操作で呼び出す名称】のあかりを【つけて/消して】
	調光(照度レベル)	【音声操作で呼び出す名称】の明るさを10パーセントにして

操作機器	操作内容	フレーズ例
家庭用エアコン	動作状態	【音声操作で呼び出す名称】の電源を【オン/オフ】にして
	運転モード設定※3	【音声操作で呼び出す名称】の運転モードを【自動/冷房/暖房/除湿/送風】にして
	温度設定値※3	【音声操作で呼び出す名称】の温度を25度にして
	風量設定※3	【音声操作で呼び出す名称】風量をレベル4にして

操作機器	操作内容	フレーズ例
電気温水器	風呂自動モード設定	【音声操作で呼び出す名称】の風呂自動を【オン/オフ】にして

操作機器	操作内容	フレーズ例
スイッチ	動作状態	【音声操作で呼び出す名称】のスイッチを【オン/オフ】にして

※1 照度レベル・色レベルの最大値は操作画面の段数となり、メーカーごとに異なります。

※2 コイズミ照明の機器では操作できません。

※3 この操作では電源のオン/オフは変更されません。(電源がオフの状態で行っても運転モード設定のみが変更され、電源はオンになりません。)

ステップ3 操作

フレーズリスト

個別操作フレーズリスト2

会話例

> 「OK、Google、ミルエコで+【フレーズ例】」

操作機器	操作内容	フレーズ例
電気錠※4	施錠設定	【音声操作で呼び出す名称】の鍵をかけて

操作機器	操作内容	フレーズ例
電動シャッター※5	開閉動作設定	【音声操作で呼び出す名称】の開閉状態を【開く/閉じる】にして

操作機器	操作内容	フレーズ例
電動雨戸・シャッター (IoTホームリンク 対応壁スイッチ)	開閉動作設定	【音声操作で呼び出す名称】の開閉状態を【開く/閉じる】にして
	ブラインド角度設定値・採風	【音声操作で呼び出す名称】のブラインドを40度にして

操作機器	操作内容	フレーズ例
電気錠 (JEM-A)	施錠設定	【音声操作で呼び出す名称】の鍵をしめて

操作機器	操作内容	フレーズ例
シャッター (JEM-A)	開閉状態	【音声操作で呼び出す名称】のシャッターを【開く/閉じる】にして

操作機器	操作内容	フレーズ例
電動雨戸・シャッター (JEM-A)	開閉状態	【音声操作で呼び出す名称】のシャッターを【開く/閉じる】にして

操作機器	操作内容	フレーズ例
電気温水器 (JEM-A)	開閉状態	【音声操作で呼び出す名称】の電気温水器を【オン/オフ】にして

操作機器	操作内容	フレーズ例
床暖房 (JEM-A)	動作状態	【音声操作で呼び出す名称】の床暖房を【オン/オフ】にして

※4 アイホン製WP型テレビドアインターホンを電気錠と接続されている場合。

※5 他社製シャッターの場合。

Point!

発話内容がGoogleアシスタントで正確に変換されない場合は、「ミルエコにつないで」と話しかけてからフレーズを発話すると認識されることがあります。

ステップ3 操作

フレーズリスト

電力データ読み上げフレーズリスト

会話例

➤ 「OK、Google、ミルエコで+【フレーズ例】」

期間	データ内容	フレーズ例
今日/昨日/今月	買電量(かいでんりょう)/ 売電量(ばいでんりょう)/ 発電量 / 放電量 / 充電量 / 電力/ データ	【期間】の【データ内容】を教えてください

一括操作呼びかけフレーズ

会話例

➤ 「OK、Google、ミルエコで+【一括操作の音声操作呼び出し名】を実行して」

補足

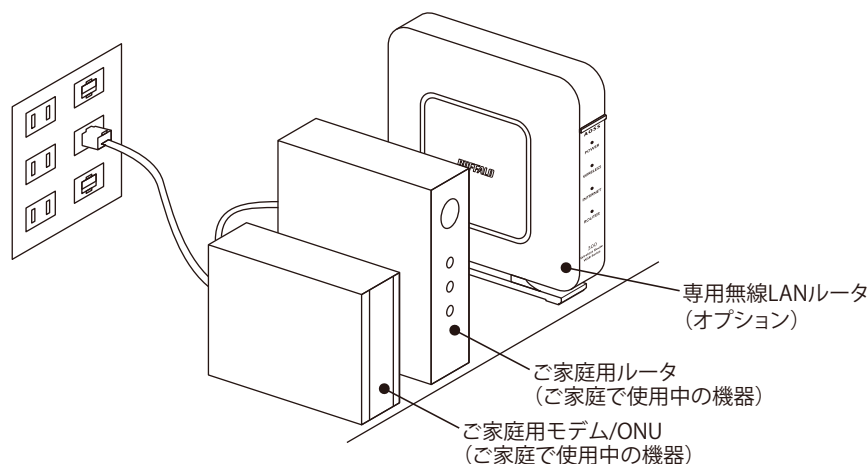
Google Homeアプリの「ルーティン」機能を使うと、「ミルエコで」のフレーズを省略して機器の操作を行うことができます。

詳しい設定方法はGoogle Homeヘルプのルーティンの設定と管理についてのページを参照ください。



こんなときは トラブルシューティング

音声で機器が動かない(Life Assist側)

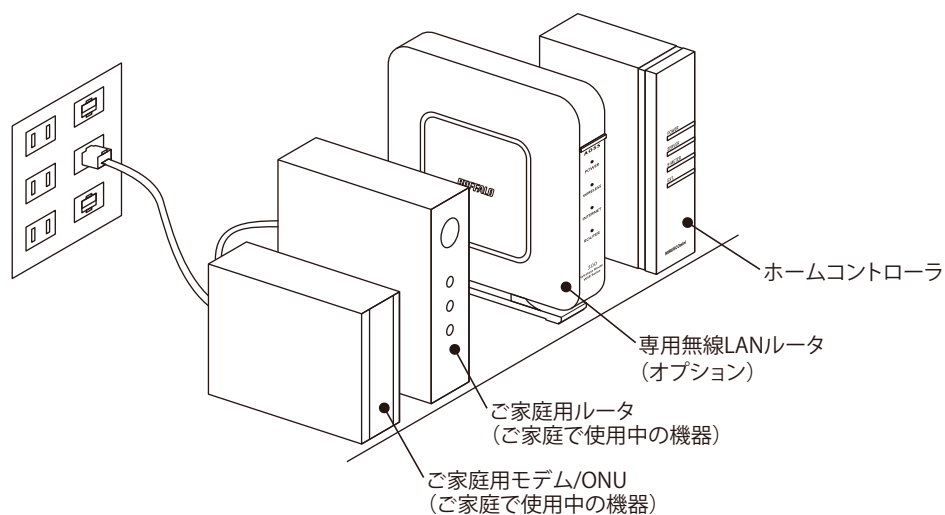


●ネットワークが構築できていない

ご家庭用のモデムとご家庭用ルーターの接続、もしくは専用無線LANルーターとの接続が正しく行われていない可能性があります。専用無線LANルーターのINTERNETランプが点灯しているかお確かめください。

設計・施工説明書 参照

6.トラブルシューティング
専用無線LANルーターに関するトラブルシューティング



●ホームコントローラのネットワーク接続が切断されている

ホームコントローラと専用無線LANルーター間の接続が正しく行われていない可能性があります。ホームコントローラのSERVERランプが緑点灯しているかお確かめください。

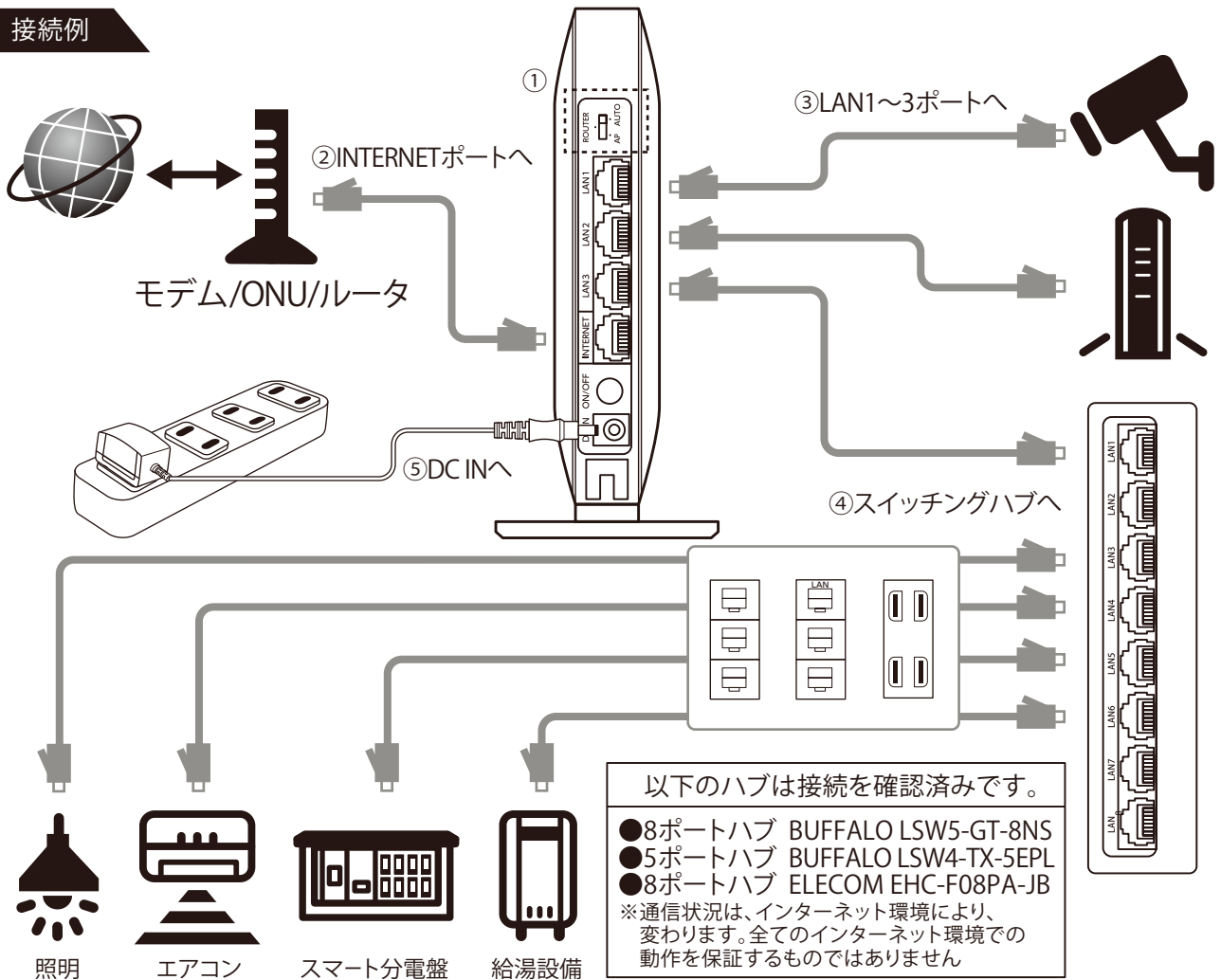
設計・施工説明書 参照

6.トラブルシューティング
ホームコントローラに関するトラブルシューティング

こんなときは トラブルシューティング

音声で機器が動かない (Life Assist側)

接続例



●操作する家電・建材のネットワーク接続が切断されている

操作する家電・建材のネットワーク接続が切断されている可能性があります。

操作画面の機器状態が「状態不明」と表示されている場合は、機器が何らかの原因で通信ができていません。有線接続機器の場合はLANケーブルの接続状態を、無線接続機器の場合は各機器の通信ランプ等を確認してください。

落雷などが原因で停電が生じた場合、機器によっては復旧作業を必要とする場合があります。各家電・建材の説明書を確認いただくか、メーカーにご相談いただき復旧作業を行ってください。

👉 設計・施工説明書 参照

6.トラブルシューティング
連携可能機器 (ECHONET Lite機器を含む)に関するトラブルシューティング

事前準備

連携設定

操作

こんなときは

こんなときは

トラブルシューティング

音声で機器が動かない (Googleアシスタント側)

●アカウントとの連携が正しくない

お手持ちのGoogleアシスタントに設定しているGoogleアカウントと、ご利用になるホームコントローラのアカウントが正しく連携されていない可能性があります。

Googleアシスタントアプリ(もしくはGoogle Homeアプリ)からアカウントの連携状態を確認してください。

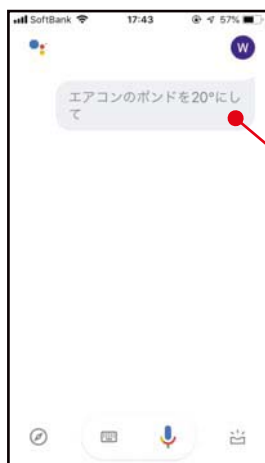
●リストに無いフレーズで話している

リスト通りのフレーズで話す必要があります。

●Googleアシスタントが言葉を認識していない

Googleアシスタントが発話内容を正しく認識できていない可能性があります。

Googleアシスタントアプリでご自身の発話内容が正しく認識されているかお確かめください。



自身で発話した内容と、Googleアシスタントが認識した内容に違いがあると機器が作動しません。話し方や声の大きさなどによって、正しく認識されない場合があります。

こんなときは トラブルシューティング

音声で機器が動かない (Googleアシスタント側)

事前準備

連携設定

操作

こんなときは

●Voice Match機能がはたらいていない

Voice Match機能がオンになっていると、設定した人以外は操作を受け付けないことがあります。Voice Matchを削除するか、各個人でGoogleアカウントを追加してください。Voice Matchを削除すると再セットアップが必要な場合があります。



●アカウントに基づく情報の利用の許可をオフにしている

アカウントに基づく情報の利用の許可をオフにしていると、Google HomeでLife Assistを操作できません。デバイス設定のアカウントに基づく情報の利用の許可をオンにしてください。



こんなときは

トラブルシューティング

Google Homeが反応しない

●Google Homeがミュートになっている

Google Home本体の操作により、ミュート状態になっている可能性があります。再度本体を操作し、ミュート状態を解除してください。

●Google Homeの音量が0になっている

Google Homeの音量が0になっている可能性があります。本体の音量調整方法にしたがって適切な音量に調節してください。

●Google Homeの電源が入っていない

Google Homeの電源が入っていない可能性があります。アダプタの接続状態等を確認し、電源が入っているか確認をしてください。

●Google Homeがインターネットにつながっていない

Google HomeがWi-Fiネットワークに接続されていない可能性があります。Google Homeアプリを開き、Wi-Fiネットワークの接続状況を確認してください。

●Googleアカウント連携が切れている

Wi-Fi 接続が切断された場合や、Wi-Fiの名前やパスワード、サービスプロバイダを最近変更した場合は、Google Homeの再セットアップが必要となることもあります。Google Homeアプリから再度デバイスのセットアップを行ってください。

その他

●リンクコントローラの解約後にホームコントローラの音声操作機能のみを利用したい

ホームコントローラのログインID/パスワード情報を取得せずにリンクコントローラを解約すると、「見える化画面」へのログインができなくなります。解約前に必ず「見える化画面」のマイページからログインID/パスワード情報を取得してください。(P14補足 参照)

●アシスタントがデータを全て読み上げてしまう

フレーズリスト通りではない場合でも、データの読み上げのフレーズ例に近いものとアシスタントが認識した場合、データを全て読み上げます。

MEMO

IoTホームリンク Life Assist に関する各種マニュアル

Life Assistでは用途別の専用マニュアルやサポートサイトをご用意しています。用途に応じて必要なマニュアル等をご参照ください。

二次元バーコード	サイト・マニュアルタイトル 内 容	該当機器・アプリ		
		ホーム コントローラ	リンクコントローラ	
			Life Assist	Life Assist Plus
	初期設定マニュアル	●	—	—
	ホームコントローラのみ の初期設定方法について			
	設計・施工説明書	●	●	●
	機器の選定・設置・初期設定について			
	アプリユーザーマニュアル	●	●	●
	Life Assist アプリからの設定・操作について			
	アプリユーザーマニュアル Ver10.6 追加機能版	—	●	—
	Life Assist アプリ Ver.10.6の 追加機能について			
	Life Assist ホームコントローラ Googleアシスタント連携ガイド	●	—	—
	ホームコントローラの音声操作の 設定・操作について			
	Life Assist Plus アプリユーザーマニュアル	—	—	●
	Life Assist Plus アプリからの 設定・操作について			
	Life Assist サポートサイト	●※	●※	—※
	Life Assistの設置・設定・操作を動画で案内			

※2019年11月15日現在

地球環境のためにLIXILは
業界トップランナーとして
先進的な取組をしています。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトから
ご確認ください。

Life Assist商品のご購入・使い方などのご相談は、Life Assistお問い合わせ窓口まで

受付時間/月～金 9:00～18:00 (祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-694-614

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

- 写真は印刷のため、実際の色と異なる場合がございます。現物またはサンプルなどにてご確認ください。
- 仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 本カタログ掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。

業務用 | MAP-302 | 2019.11.15発行

